

～親と同居している方の同居の満足度は80.2%に達する～
親と同居世帯・親と別居世帯の二世帯住宅に関する調査報告書

株式会社LIXIL住宅研究所では、親と同居世帯と別居世帯を対象に二世帯住宅について調査を実施しました。有効回答は20代～40代の既婚男女で、親と同居している方（197名）、親と別居している方（203名）の計400名、調査時期は2026年2月16日～22日です。

■調査結果の総括

現在、親と別居している方の今後の意向としては、親とは別居したまま（34.0%）、親とは近くに住む近居（14.3%）、将来的に親と同居（11.8%）、実親、義親の介護が必要になった場合のみ、同居を検討（4.9%）となっています。

親と同居している方の同居の満足度は8割以上ととても高く、同居の魅力は家事・子育てのサポート（39.6%）、経済的な負担軽減（35.5%）、緊急時の安心感（35.0%）がTOP3となっています。一方、親と別居している方の同居の魅力は、緊急時の安心感（31.0%）、親と気軽に交流できる（28.1%）、親孝行ができる（28.1%）がTOP3です。

続いて全員の方に今後二世帯住宅を建てるとしたら理想的なタイプを質問したところ、完全分離型の56.8%に対して完全同居型が41.8%となり、完全同居型が予想以上に多くなっています。

また二世帯住宅への不安や懸念としては、同居している方が、生活リズムなどの違い（23.4%）、知人を家に呼びづらい（21.8%）が上位となっています。別居している方でも、トップは生活リズムなどの違い（39.4%）となり、続いて生活音や生活時間帯の違い（20.7%）となっています。

■調査結果の要約

- ・ **現在、親(実親または義親)と別居している方の今後の意向**
親とは別居したまま/34.0%、親とは近くに住む近居/14.3%、将来的に親と同居/11.8%
親の介護が必要になった場合のみ、同居を検討/4.9%
- ・ **現在、親と同居している方の二世帯同居の満足度**
とても満足している/28.4%+まあまあ満足している/51.8%=満足している/80.2%
- ・ **現在、親と同居している方の同居を魅力的だと感じる理由/TOP3**
家事・子育てのサポート/39.6%、経済的な負担軽減/35.5%、緊急時の安心感/35.0%
- ・ **現在、親と別居している方の同居を魅力的だと感じる理由/TOP3**
緊急時の安心感/31.0%、親と気軽に交流できる/28.1%、親孝行ができる/28.1%
- ・ **もし二世帯住宅を建てる場合、理想的な間取りのタイプ**
完全同居型/41.8%、完全分離型/56.8%
- ・ **親と同居している方の二世帯住宅に関する不安・懸念を感じる事/TOP3**
生活リズムなどの違い/23.4%、知人を家に呼びづらい/21.8%、教育方針への干渉/18.8%
- ・ **親と別居している方の二世帯住宅に関する不安・懸念を感じる事/TOP3**
生活リズムなどの違い/39.4%、生活音や生活時間帯の違い/20.7%、病気や介護の負担/20.2%

■調査結果（詳細）

Q1.子の立場で、あなたご自身の親子関係は？ ※義親は含まない（SA）

	実数	比率
とても仲がいい	143	35.8%
まあまあ仲がいい	161	40.3%
どちらとも言えない	63	15.8%
用事があるときだけ連絡を取る	28	7.0%
疎遠である	5	1.3%
計	400	100%

Q2.現在、親(実親または義親)と別居している方の今後の意向

	実数	比率
実親、義親とは別居したまま	69	34.0%
親（実親、義親）とは近く（徒歩圏内など）に住む近居が良い	29	14.3%
将来的に、親（実親、義親）と同居したい	24	11.8%
実親、義親の介護が必要になった場合のみ、同居を検討	10	4.9%
特に考えていない（実親・義親ともに他界を含む）	71	35.0%
計	203	100%

Q3.二世帯同居の満足度は？（SA） ※現在、親と同居している方197人に質問

	実数	比率
とても満足している	56	28.4%
まあまあ満足している	102	51.8%
やや不満である	27	13.7%
とても不満である	12	6.1%
計	197	100%

Q4.親との同居を魅力的だと感じる理由（MA） N=197 ※現在、親と同居している方に質問

	実数	比率
家事・子育てのサポートを日常的に受けられる	78	39.6%
経済的な負担を軽減できる（建築費、資金援助、生活費など）	70	35.5%
緊急時にすぐに助け合える安心感がある（災害、病気など）	69	35.0%
親世代の老後の生活や介護をサポートできる	61	31.0%
親と気軽に交流できる	61	31.0%
子どもの教育上プラスになる	55	27.9%
親孝行ができる	50	25.4%
親と過ごす時間を持つことができる	47	23.9%
精神的な孤独感や不安を感じる事が減る	34	17.3%
敷地や建物が広く、充実した間取りや設備を実現できる	29	14.7%
同居はしたくない	1	0.5%

Q5.親との同居で魅力的だと感じる理由 (MA) N=203 ※現在、親と別居している方に質問

	実数	比率
緊急時にすぐに助け合える安心感がある (災害、病気など)	63	31.0%
親と気軽に交流できる	57	28.1%
親孝行ができる	57	28.1%
家事・子育てのサポートを日常的に受けられる	54	26.6%
親と過ごす時間を持つことができる	50	24.6%
経済的な負担を軽減できる (建築費、資金援助、生活費など)	43	21.2%
同居はしたくない	43	21.2%
親世代の老後の生活や介護をサポートできる	36	17.7%
精神的な孤独感や不安を感じるものが減る	29	14.3%
子どもの教育上プラスになる	28	13.8%
敷地や建物が広く、充実した間取りや設備を実現できる	14	6.9%

Q6.もし二世帯住宅を建てる場合、理想的な間取りのタイプは？ (SA)

	実数	比率
完全同居型	167	41.8%
完全分離型	227	56.8%
一部共有型	6	1.5%
計	400	100%

Q7.二世帯住宅について、不安・懸念を感じることは (MA) N=197

※現在、親と同居している方に質問

	実数	比率
生活リズム・生活スタイルの違いによるストレス	46	23.4%
友人・知人を家に呼びづらくなること	43	21.8%
子育てや教育方針に対する干渉	37	18.8%
共有スペースの使い方や管理で揉めること (リビング、庭など)	37	18.8%
各世帯の生活音や生活時間帯が気になる	36	18.3%
金銭的な負担の分担 (光熱費、修繕費など)	35	17.8%
親の介護が子世帯に集中すること	35	17.8%
どちらかの世帯が病気や介護になった場合の精神的・肉体的負担	33	16.8%
将来子世帯のみになったときの家の使い方 (リフォームなど)	23	11.7%
将来的な相続や、家の売却時の問題	17	8.6%
特になし	48	24.4%

Q8.二世帯住宅に住むとしたら、不安・懸念を感じることは（MA） N=203

※現在、親と別居している方に質問

	実数	比率
生活リズム・生活スタイルの違いによるストレス	80	39.4%
各世帯の生活音や生活時間帯が気になる	42	20.7%
どちらかの世帯が病気や介護になった場合の精神的・肉体的負担	41	20.2%
将来的な相続や、家の売却時の問題	40	19.7%
親の介護が子世帯に集中すること	39	19.2%
共有スペースの使い方や管理で揉めること（リビング、庭など）	38	18.7%
金銭的な負担の分担（光熱費、修繕費など）	37	18.2%
子育てや教育方針に対する干渉	35	17.2%
友人・知人を家に呼びづらくなること	30	14.8%
将来子世帯のみになったときの家の使い方（リフォームなど）	28	13.8%
特になし	41	20.2%

●本調査の概要

- ・有効回答：400名
- ・調査対象：20代~40代の既婚男女=男性（200名）、女性（200名）

	実数	比率
20代	22	5.5%
30代	130	32.5%
40代	248	62.0%
計	400	100%

- ・調査時期：2026年2月16日~22日
- ・調査地域：全国
- ・調査方法：WEB調査
- ・調査会社：株式会社 マーケティング・リサーチ・サービス

◆当社概要

会社名：株式会社LIXIL住宅研究所

代表者：代表取締役社長 加嶋 伸彦

本社所在地：〒141-0033 東京都品川区西品川1-1-1

URL：【株式会社LIXIL住宅研究所】 <https://www.lixil-jk.co.jp/>



住宅及びビル建材・設備機器の製造販売・住宅フランチャイズチェーンの運営など、総合的な住生活関連事業を展開するLIXILの一員です。住宅フランチャイズチェーン事業の運営を担う企業として、アイフルホーム、フィアスホーム、GLホームの3ブランドを展開し、国内最大級の住宅フランチャイズチェーン事業を展開しています。2024年からは新築VC（ボランタリーチェーン）の「YUIE（ユイエ）」、戸建リノベーションVCの「DUUO（デュオ）」を展開し、全国の工務店・ビルダー支援に取り組んでいます。